

令和 6 年度 事業方針

令和 2 年から続いたコロナ禍は終結には至っていないものの、社会生活は、ほぼコロナ禍以前の状況に戻り、落ち着きを見せている。

貿易の状況をみると、2023 年度の輸出は、円安などにより量は前年度より減少するものの額は過去最高となり、輸入は、額、量ともに減少する見通しである。2024 年度は、為替動向や物価高、エネルギー価格の下落などが影響し、額は輸出では増、輸入では減となる見通しである。

なお、貿易収支は、赤字が継続するものの、赤字幅は減少しており、インバウンド需要の高まりなどにより、今後一層の改善が見込まれる。

横浜貿易協会では、貿易を巡る社会経済情勢をとらえながら、情報提供や貿易実務研修講座、貿易相談などを通じ、貿易及び関連産業の健全な発展と、地域経済の振興に貢献する事業に取り組んでいく。

- 1 貿易及び関連事業の振興に資する事業、及び海外への販路拡大や販売促進に意欲をもつ県内事業者の支援
- 2 「横浜貿易協会の存在」と「貿易及び関連事業の重要性」について、より理解を深めてもらうための、一般の事業者や県民、市民が参加できる講演会や研修事業などの開催
- 3 公益事業の充実・強化、及び昨年度開始した貿易相談員による相談業務の充実と貿易業務に対する支援
- 4 公益社団法人として、法や各種規定の内容の見直しとともに、それらに定められた事務処理、経理等の運営や内部統治の遵守に留意した事業計画に沿った計画的な業務の執行
- 5 横浜貿易協会が本拠とする横浜貿易会館は歴史的に価値が高く、会員にとって貴重な財産であり、重要な収入源でもあることから、引き続き施設の適切な維持・管理の実施

令和6年度事業計画

I 管理関係

1 会員の増強

協会の目的達成の基盤となる会員確保のため、協会事業の積極的な推進などを通じ、正会員及び賛助会員の加入促進に努めていく。

令和6年度会員獲得目標 2社

II 会 議

1 総 会 第188回総会

日 時 令和6年5月29日(水)

- 議 題
- 1 令和5年度事業報告(案)について
 - 2 令和5年度収支決算(案)について
 - 3 役員の選任について

第189回総会

日 時 令和7年2月19日(水)

- 議 題
- 1 令和7年度事業計画(案)について
 - 2 令和7年度収支予算(案)について

2 理事会

総会前置として議案審議がある時に開催する。

開催日

時 期 毎月第3水曜日(8月、12月、1月は未開催)

場 所 横浜貿易会館会議室

(ただし、総会又は評議員会と併せて開催する場合は横浜市内ホテルを使用)

3 評議員会

理事会等と合同で開催する。

開催日 令和6年9月18日(水)

令和7年2月19日(水)

4 役員選考委員会

設置が必要となった際には、速やかに開催する。

5 企画運営委員会

会長、副会長及び会長委嘱の委員で構成する委員会において、事業計画、収支予算などの重要な課題について検討を行う。

開催予定

開催日	予定される主な案件
5月9日（木）	令和5年度事業報告（案）、収支決算（案）
6月（書面審査）	優良貿易従業員被表彰者選考
8月30日（金）	令和6年度事業の実施状況
1月24日（金）	令和6年度事業実績見込（案）、度事業計画（案）

Ⅲ 事業

1 記念日講演会の開催

一般市民を対象に貿易及び貿易の関連事業の重要性を広く周知するとともに、貿易振興に向けた意識を高める。また、講演会の開催に合わせて会員相互の交流を図るための会員交流会を開催する。

- (1) 貿易記念日講演会（開催日 6月28日（金））
- (2) 創立記念日講演会（開催日 11月1日（金））

2 セミナーの開催（幹部セミナー、合同セミナー、会員セミナー）

講師を招き、経済・社会等の時宜にかなったテーマによるセミナーを開催する。なお、幹部セミナーは理事、監事、合同セミナーは理事、監事及び評議員、会員セミナーは正会員を対象とする。

開催日		同時に開催する会議	種類
4月	17日（第3水曜日）	理事会	幹部セミナー
5月	29日（第5水曜日）	総会	会員セミナー
6月	19日（第3水曜日）	理事会	幹部セミナー
7月	17日（第3水曜日）	理事会	幹部セミナー
8月	開催なし		
9月	18日（第3水曜日）	理事会、評議員会合同会議	合同セミナー
10月	16日（第3水曜日）	理事会	幹部セミナー
11月	20日（第3水曜日）	理事会	幹部セミナー
12・1月	開催なし		

開催日		同時に開催する会議	種類
2月	19日（第3水曜日）	総会、理事会	会員セミナー
3月	19日（第3水曜日）	理事会	幹部セミナー

注 原則として理事会等が未開催の場合でも、セミナーは単独で開催する。

3 交流会等の開催

(1) 会員交流会

第1回（貿易記念日講演会終了後に開催） 令和6年6月28日（金）

第2回（創立記念日講演会終了後に開催） 令和6年11月1日（金）

(2) 賀詞交換会

令和7年1月15日（水）

4 普及啓発事業

(1) 横貿月報の発行

インタビュー記事、協会事業の活動報告、今後の事業予定、新入会員の紹介、また調査や情報収集の内容などを記事として季刊で発行する。

(2) 横貿年報の発行

当協会の会誌として、1年間の事業報告、活動状況を編纂し発行する。
併せて、1年間の地域や日本、世界の経済の動きなどを掲載する。

(3) パネル展の開催

市民に広く貿易の役割や重要性について関心を持っていただくため、横浜の貿易の歴史や現状などを写真やグラフにして展示する。

(4) 「夏休み子ども貿易教室」の開催

夏休みを体験学習の機会ととらえ、学校では学ぶことができない体験・発見をテーマとする横浜市の「子どもアドベンチャーカレッジ」に参加し、貿易の役割や重要性、横浜と世界のつながりについて考えるプログラム「夏休み子ども貿易教室」を開催する。

開催日 8月中の1日

対 象 小学生とその保護者

5 貿易に関する相談

海外への進出等、貿易関連事業を展開する際に生じる実務上の様々な疑問や問題について、貿易業務に精通した専門の相談員が適切な指導・助言を行う。相談は当所事務室での対面のほか、電話、メール、訪問にて行う。

6 海外進出支援事業

海外への販路開拓や販売拡大に意欲をもつ神奈川県内の事業者への支援として、海外市場に関するセミナーの開催、海外バイヤーとの商談の機会の提供、海外での展示会への出展を行い、貿易の振興に資する。

FOOD JAPAN 2024 in Singapore への出展

開催日 令和6年10月24日(木)～26日(土)

場 所 サンテック・シンガポール国際会議展示場

7 貿易実務研修事業

貿易及び関連業務に携わろうとする方、海外への進出を検討している製造業等の方、貿易に関心のある方を対象に、知識の啓発や業務の向上に資するため、基礎、実務、実習および施設見学コースを順次実施し、基本的な知識の習得を支援する。

(1) 基礎コース（5月開催）

日 時 5月21日(火)、23日(木)午前10時～午後4時

場 所 横浜市内会議室

内 容 貿易実務のポイント、輸出の流れ、海上輸送、コンテナ輸送、貿易関連企業、税関の仕事、決済条件、信用状、輸入の流れ、船荷証券、関税の仕組み

(2) 基礎コース（7月開催）

日 時 7月9日(火)、11日(木)午前10時～午後4時

場 所 横浜市内会議室

内 容 貿易取引とは、輸出入規制、商談成立までの流れ、英文契約書の基礎知識、受け渡し条件、決済条件、信用リスク、運送契約、保険契約、輸出入手続き

(3) 実務コース

日 時 9月3日(火)、5日(木)、6日(金)午前10時～午後3時

場 所 協会会議室よりオンライン配信

内 容 ア 関税の実務

イ 通関の実務

ウ 外国為替の銀行実務

エ 貨物保険の実務

オ 海運貨物の実務

カ 航空貨物の実務

(4) 見学コース

日 時 10月中下旬の半日、午後1時～午後4時

内 容 港湾施設、コンテナヤード及び港湾荷役の視察・見学

(5) 英文Eメール

日 時 11月11日(月)、13日(水)午前10時～午後4時
内 容 英文ビジネス文書、Eメール作成の基礎

8 優良貿易従業員表彰事業

貿易関連業界の将来を担う人材を育成するため、貿易及び港湾運輸倉庫など関連企業に勤務する優秀な従業員を表彰し、業務意欲の一層の高揚を図り、もって貿易及び関連業界の振興をめざす。

被表彰者 10名程度

選考方法 会員への表彰者推薦の依頼の結果提出された推薦書に基づき、企画運営委員が選考する。

表 彰 式 貿易記念日講演会（令和6年6月28日(金)）に先立って開催する表彰式において表彰状を授与するとともに、貿易記念日講演会、会員交流会に招待し、出席者に紹介する。

9 貿易振興事業

(1) 全国中小貿易業横浜連盟の運営事務（受託事業）

中小貿易業者の発展のため、全国中小貿易業連盟の業務の委託を受け、税制等諸問題について、討議・要望活動を行う。

(2) 一般社団法人横浜インドセンターとの連携

横浜貿易協会が主体となって設立した同法人の事業と連携協調し、インドとの貿易振興に貢献する。

10 貿易振興融資事業

横浜市内の中小貿易関係業者の事業活動に必要な資金融資の円滑化を図り、企業の健全な発展及び振興に資するべく運営事務を行う。

(1) 輸出資金、輸入資金及び倉庫港湾運輸資金等の融資斡旋を行う。

(2) 金融制度の広報、啓発活動

(3) 説明会の開催

1 1 貿易会館保全管理

(1) 外壁改修等

外壁は、剥落防止ネットの施行により安全性を確保したが、引き続き、今後の本格改修に向けた検討を行う。

(2) 保全管理

昭和4年建築の横浜貿易会館の適切な保全管理に必要な修繕や定期的な検査を実施する。

(3) 貸室賃貸事業

貿易関係業者等に事務所や店舗として提供し、収入源の確保に努める。

(4) 会館連絡協議会

入居者との情報交換等により連絡を密にし、テナントの業務向上の一助となるよう努める。

1 2 貿易関係官公庁、関係団体との連携・協調・要望活動

貿易及び関連産業の健全な発展と地域経済の振興に寄与するため、関係機関との連携協調及び要望活動を行う。

(1) 関係団体及び関係自治体との連携、協調

ア 貿易関連団体及び県内関係商工業団体との連携

イ 会員の意向実現に向け、自治体や団体と連携し関係機関に要望、意見具申

(2) 叙勲・褒章等各賞受賞祝賀会の開催(経済七団体共催)

(3) 貿易振興に関する内外展示会、講演会等の後援

1 3 会員へのサービス

(1) 優良貿易従業員表彰への社員推薦

(2) 会員セミナー・会員交流会への無料参加

(3) 貿易研修講座の優先受付並びに受講料の割引

(4) 会議室使用料の割引

(5) 横貿月報、横貿年報の送付

(6) 貿易相談の無料利用(出張相談は要交通費)

